

今後の方向性とスケジュールについて

江部乙中学校のあり方に関する教育委員会の考え

- ① 滝川市小・中学校適正配置計画（H28-32）において江部乙中学校のあり方は、隣接校（江陵中学校）との統合の可否または小中一貫教育を検討すべきとして方向性が位置づけられています。
- ② こうした計画における位置づけを踏まえ、平成 28 年度より保護者や関係団体との懇談を重ねてきたほか、保護者の意向を把握するためのアンケート調査を実施した結果、教育委員会としては、江陵中学校との統合を目指すこととしました。
- ③ なお、小中一貫教育については施設管理面での効率化や小中連携による効果が期待できる一方で、集団活動の中で育まれる成長の機会に限界があることなどから、小規模校が抱える課題について根本的な解決にはならないと判断しました。
- ④ 一方で、保護者や児童・生徒が抱える統合に対する不安を解消する必要があると考えており、平成 31 年度以降、統合準備委員会（仮称）を組織し、検討や準備を経て、平成 34 年度を目途に江陵中学校との統合を目指します。

統合に向けたスケジュール（案）

【H30】 11/29 江部乙地区における中学校のあり方に係る懇談会



○江陵中学校の保護者等への説明

○統合方針の決定

○統合準備委員会（仮称）の設置

○次期適正配置計画（H33-43）の策定

○江陵中学校との交流事業（合同授業・学校行事の共同実施など）

【H34】 ○学校統合